

ふるさと わがまち わが地域

成願寺(じょうがんじ)地区(更新4)28831

世帯数 129世帯
人口 344人
(平成28年7月末)

前回(27年/8月)より
世帯数 +1世帯
人口 ▲4人

文化財とともに歩む町



愛宕山山頂から

★地区概要

成願寺の地名のいわれは一説によると、昔、麻呂子親王が鬼退治の願いが成就し、薬師如来像を彫刻してお寺に祀ったことから成願寺(願いが成る寺)と名前が付けられたとのこと。昭和30年には98世帯426人の人口がいました。若者の定住促進策として、成願寺南団地(現在17戸)を建築したことにより、地区の減少率はやや緩やかになりました。なお、昔は「木田村」といいました。



市営住宅成願寺南団地

新しい住民を受け入れています



地域の拠点です。今は道路整備に取り組んでいます。



京丹後警察豊栄駐在所

丹後町内に三カ所ある駐在所の一つです。日々、地域住民の皆さんの安心と安全を守るために頑張ってください。また、すぐ近くの成願寺の文化財も守っていただいています。

地名と同じ



成願寺

慈福山 成願寺 宮津松溪山智源寺の末寺 文化財のお寺です。麻呂子親王の七仏薬師伝説のお寺の一つと言われています。



稲荷神社



文化財指定の石版



山門鎮守堂

今年度(28年)に、一部修理しました。



鐘楼



寺の脇には文化財と地域を守る防火用水



模擬店会場の様子です。



平成28年度成願寺地蔵盆
毎年8月23日に開催です。



老若男女が音頭に合わせて踊っています。



お孫さんと一緒にお祭りです。

檜(やぐら)の上で音頭
をとって地蔵盆を盛り上
げています。



今年は7名が、延命福寿
御祈禱をうけました。ちなみ
に3年間御祈禱をうけること
ができます。

また、今回も吉永円福寺
さんに周知と三重のお寺さ
んが応援に駆け付けてくれ
ました。



①



②



上の写真
①につながります。

27年4月5日(日)撮影



上の写真
②につながります。

春になると、土手の部分が桜でいっぱいとなり、とてもきれいです。地元では「桜ヶ丘」と呼ばれています。春にはぜひ、来年もお花見にお越しください。



姫宮神社鳥居



姫宮大明神

豊宇賀能賣神(とようがのめのかみ)を祭る



最後に舞った三番叟の写真(奉納・昭和18年)



現在の地区を引っ張るメンバーの約18年前の写真が飾ってあります。(平成9年)

地域で守る
姫宮神社



地区の皆さんの手入れが行き届いている神社です。
手前右には、京丹後警察豊栄駐在所があります。



現在(27年2月1日)



森神社



天満宮

須和宮



愛宕神社

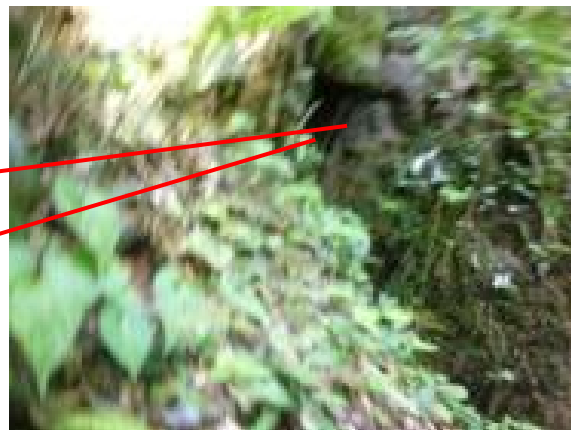
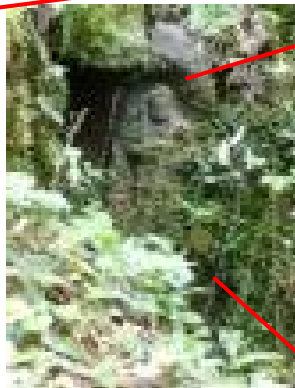


阿多古杷符
火廻要慎の札

地元では「火の神さん」と呼ばれ、毎年7月23日の夕方から夜にかけて子供会と区民の有志の方がお参りしています。以前は、祠にこもっていました。愛宕神社から一段下り再度頂上を目指す、成願寺城がそばあったとのこと。残念ながら城跡は確認できませんでした。



毎年8月23日に当地区で一番賑やかに行われている地蔵盆の主役です。寺境内では「地蔵盆」が開催され、地元有志の皆さんの模擬店が出店しています。(28年8月撮影分)



不動尊

25年5月1日撮影



不動尊(不動明王)

毎年7月23日にお祭りが行われています。
昔は籠って祭を行っていたとのことです。



役行者

不動尊の近くにある祠です。定かではないですが、言い伝えによると役行者が修行をされた場所だとのことです。